



名古屋 YMCA 日本語学院 募集要項（留学ビザ）

1. 募集コース・出願期間

	2年コース	1年6ヶ月コース	1年コース
入学月	4月	10月	4月
出願期限	10月30日	5月30日	10月30日

2. 出願資格

- ①高等学校または後期中等教育を終了した方。または、それと同等以上の学力があると認定された方。高校卒業までの教育年数が学校制度上12年未満の国の出身の方も出願資格があります。その場合、本国で大学出願資格があることが必要です。
- ②日本語能力試験N5、J-T E S T・F級以上に合格している方、または、出願時までには学校や語学教育機関等で150時間以上の日本語学習をしている方。

3. 入学検定料 20,000円

4. 選考方法

- *書類審査、その他の審査により選考いたします。
- *学校審査終了後、文書で結果を通知いたします。

5. 学費

日本円

コース	入学時				2年次			合計
	入学金	授業料	施設費	教材費	授業料	施設費	教材費	
2年	80,000	580,000	46,000	24,000	580,000	46,000	24,000	1,380,000
1.5年	80,000	580,000	46,000	24,000	290,000	23,000	12,000	1,055,000
1年	80,000	580,000	46,000	24,000	-	-	-	730,000

※学生共済制度

名古屋YMCAの学校では、留学ビザを取得している学生全員が加入します。この制度は、日常生活や学校生活での事故によって被る損害に備えるものです。偶然起こった事故によって発生した怪我の治療費、学生が日常生活で起こした賠償責任の補償、学生がケガや疾病によって亡くなられた場合に適応されます。

(2年12,000円、1.5年9,000円、1年6,000円)

6. 学費等の返金について

- 1) 入学検定料は、本校が入学許可を行うかどうかの審査手数料です。よって、合否に関わらず、一切返金いたしません。
- 2) 一旦納入された学費は、以下の場合を除いて返金いたしません。
 - ①入学前
 - * 正当な手続きをした上でビザが取得できなかった場合は、入学金・授業料・教材費等、納入された学費（全額）を返金いたします。
 - * 自己都合で入学を辞退する場合は、入学金を除いた費用を返金いたします。
 - ②入学後
 - * 入学金、学費は返金いたしません。

7. 出願書類

A 出願者本人が準備する書類	提出書類について
①入学願書（所定書式）	本人が記入（データ入力可）。署名は自筆。
②志望理由書（所定書式）	母国語の場合は、日本語の翻訳が必要。
③写真 4 枚（縦 4 cm×横 3 cm）	最近 3 か月以内の写真 4 枚。
④最終学歴卒業証明	最終学歴の卒業証明書または卒業証書コピー
⑤最終学歴成績証明	最終学歴の成績証明書または成績表コピー
⑥在職証明書	本人が就業中の場合
⑦日本語学習証明	日本語能力試験（JLPT）、J. TEST、NAT-TEST、TOP-J、など。 または、日本語学習 150 時間以上の証明。
⑧身分証写し	戸籍謄本、身分証明書、出生証明書
⑨パスポート写し	顔写真のページ、および日本出入国記載ページのコピー
⑩その他（該当する方のみ）	* 日本入国歴が多い場合は、入国事実証明 * 日本に滞在している親族の在留カードコピー

B 経費支弁者が準備する書類【共通】	提出書類について
①経費支弁書（所定書式）	署名は自筆。データ入力可。
②支弁者と申請人の関係を立証する資料	出生証明書、親族関係公証書等
③預金残高証明書（原本）	経費支弁者の預金残高証明書または通帳コピー（表紙・最終ページ）
④在職証明書	支弁者が企業に勤務する場合
※資金形成説明資料 （入管が示す指定国以外の国籍）	B③で示した預金残高を形成するに至った経緯を明らかにする説明書 または、過去 1 年分の出入金明細書（または預金通帳コピー）
⑤法人登記簿謄本等	支弁者が企業等の役員である場合
⑥営業許可書等	支弁者が個人経営者である場合
(1) 日本国外の方が支弁する場合	
①支弁者の家族構成を証明する書類	支弁者の家族構成がわかる公的書類（戸籍簿写し・戸口簿写し等）
②収入証明書	収入証明書（前年度分）
(2) 日本在住の方が支弁する場合	
①世帯全員の住民票	住民票（同一世帯全員が載っているもの）
②所得証明書	経費支弁者の所得証明書（納税証明書・確定申告控・源泉徴収票等）

8. 出願から入学まで

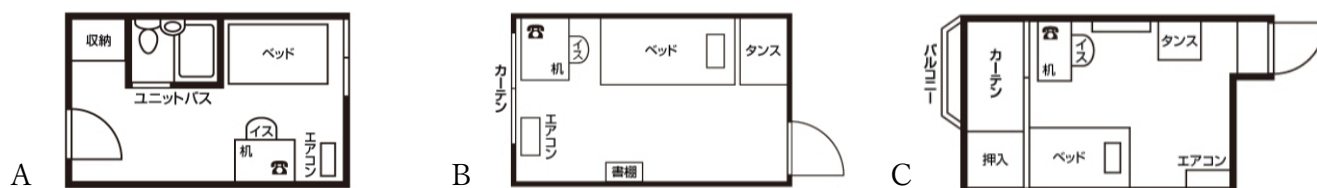
Step. 1 Y M C A へ出願	出願や面接にあたっては、連絡人の方が事前にご予約ください。出願書類・入学検定料 20,000 円は、連絡人を通じて、本校へ提出・納入してください。
Step. 2 校内審査・選考	書類審査とその他調査により入学許可選考を行います。結果を連絡人に通知し、『入学許可書』を発行します。
Step. 3 入国管理局へ申請	提出された出願書類を添えて入国管理局に『在留資格認定証明書交付申請』をおこないます。入国管理局での審査には約 2 ヶ月必要です。
Step. 4 在留資格認定証明書発行、学費納入	入国管理局の審査に合格すると「在留資格認定証明書」が本校宛に交付されます。合格者へは、本校から海外提携機関を通して学費請求書を送ります。学費納入の確認後、「在留資格認定証明書」を送付します。
Step. 5 ビザの取得	出願者本人が、『在留資格認定証明書』、『入学許可書』とパスポートを持って、自国の在外公館（日本大使館または領事館）でビザを申請します。『在留資格認定証明書』の有効期間は 3 ヶ月です。有効期間内に来日してください。
Step. 6 来日・オリエンテーション	開講前にオリエンテーションおよび クラス分けのためのレベルチェックテストを行います。授業開始前までに銀行口座開設・携帯電話購入・アルバイト等の各種説明会を行います。

9. その他

① 学生寮・アパート

【食事付学生寮】

	A.ドーマーちくさ (女子寮)	B.ドーマー赤池 (女子寮)	C.ドミトリー池下 (男子寮)
所在地	名古屋市千種区	日進市赤池	名古屋市千種区
通学時間	約 30 分 (片道)	約 45 分 (片道)	約 35 分 (片道)
契約費用	66,000 円	61,000 円	61,000 円
家賃 (朝食・夕食付)	48,000 円	43,000 円	43,000 円
電気・水道・通信費	16,800 円	14,300 円	14,300 円
通学定期 (1 か月)	5,500 円	6,200 円	5,500 円



【アパート】

初期費用 (保険、鍵交換費、施工費、退去時清掃費)	70,000 円
礼金	45,000～55,000 円
家賃	55,000～65,000 円

* 希望者にレオパレスのアパートを紹介します。

② 学習内容

	1 時限	2 時限	3 時限	4 時限	到達レベル
初級	主教材授業 (週 15 時限)			技能別授業 1 (週 5 時限) 聴く・話す・読む・書く JLPT 対策	JLPT・N4
中級	主教材授業 (週 15 時限)				JLPT・N3
中上級	主教材授業 (週 15 時限)				JLPT・N2
上級	主教材授業 (週 10 時限)		技能別授業 2 (週 10 時限)		JLPT・N2・N1

※1 主教材授業：独自のカリキュラムと教授法により日本語学習の中心となる文法力を養います。

メインテキストを用いながら、体系的に日本語を学びます。

※2 技能別授業 1：「聞く・話す」、「読む・書く」の技能別授業、JLPT 対策など、総合的な学習をします。

※3 技能別授業 2：個々の目的、必要に応じて技能・目的にそった日本語力を養成します。

③ 在籍生・国籍比率 (2022 年実績)

在籍生国籍	国籍比率
中国・ネパール・台湾・ベトナム・ミャンマー	12～15%
香港・フィリピン・韓国・バングラデシュ・ロシア	3～5%
タイ・イタリア・アルゼンチン・ブラジル・ペルー・アフガニスタン	1.5%

④できるようになること

レベル	聞く・読む	書く・話す
初級前半 (3ヶ月)	<ul style="list-style-type: none"> * ゆっくりとした会話で基本的な内容を理解する。 * 馴染みのある名前、単語、簡単な文章を読んで理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> * 簡単な会話ができる。身近な話題について質問したり答えたりできる。 * 簡単なフレーズや文章を使ってスピーチを話す。 * 短い文章を書く。 * 名前、国籍、住所などの個人情報を書ける。
初級後半 (3ヶ月)	<ul style="list-style-type: none"> * 日常生活で使われる言葉を理解する。 * 簡単なメッセージや通知を聞いて理解する。 * 短い文章、簡単な日常のメッセージ、簡単で短い手紙やメールを読んで理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> * 身近な話題や活動について話し合う。 * 簡単な単語やフレーズを使って、自分自身、家族、友人、その他の身近なことについて短い文が書ける。
中級 (6ヶ月)	<ul style="list-style-type: none"> * 身近な話題を聞いて重要なポイントを理解する。ゆっくり話されるラジオやテレビを理解できる。 * 興味のある分野の文章や日常的な表現を読んで理解できる。 * 手紙やメールを読んで内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> * 急な質問にも答えることができる。日常生活や興味のある分野に関することであれば、準備なしに会話を始めることができる。 * 経験、出来事、夢などについて話すことができます。。 * 物語や映画のあらすじや感想を話す。 * 身近で興味深いトピックについて正しい文章を書く。 * 経験や考えを手紙やメールに書ける。
中上級 (6ヶ月)	<ul style="list-style-type: none"> * 3～5分間の会話や講義を聞いて内容を理解する。 * 興味のある分野であれば、少し複雑な内容でも理解できる。 * ニュースの要点が理解できる。 * 映画やテレビドラマの内容（標準語）が理解できる。 * 新聞やインターネットの記事を読んで理解する。 * 辞書を使えば日本文学を読むことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> * 日本語で流暢なコミュニケーションができる。 * 身近な話題についてのディスカッションに参加し、自分の意見や理由を述べる。 * 興味のあるトピックについて説明し、時事問題についてコメントできる。 * 興味のある分野の幅広いトピックについて詳細に説明したり、書くことができる。 * 特定の課題・問題に対する意見や理由を書く能力。
上級 (6ヶ月)	<ul style="list-style-type: none"> * 長い話を聞いて理解する。 * 映画や演劇の内容を理解する。 * 興味のある内容については、長く複雑な文章でも理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> * 適切な言語を使用し、流暢かつ正確に自分の考えを表現できる。 * 複雑なトピックについて詳しく話し合える。 * 適切な構成で、プレゼンテーションを行う。 * さまざまな視点を示しながら、適切な文章を選択して自身の意見を表現できる。 * 手紙やレポートを書くときに強調して優先順位を付ける。

学校法人名古屋YMCA学園 名古屋YMCA日本語学院
Nagoya YMCA Japanese Language School

〒451-0062 名古屋市西区花の木1丁目1-18
 PHONE (052)531-0077 / FAX (052)531-0071
 Email: nihongo@nagoyaymca.org
 Website: <https://nagoyaymca.ac.jp/nihongo>